

2014（平成 26）年度 留学体験報告書
釜山外国語大学（韓国）

文芸学部 韓国語文化コース

1. 留学中の活動詳細

空港まで学校の国際交流センターの職員の方が迎えに来てくれる日が2月28日だったため私はその日に合わせて韓国・釜山へと出発しました。

釜山外国語大学は2014年度から新校舎へと移転したばかりで未完成な部分も多く、また、近畿大学からの交換留学も初めての年で情報も少ないまま行っただけで不安な点も多くありましたが慣れるまでに時間はあまりかかりませんでした。

着いた2日後に留学生オリエンテーションがありました。レベル分けテストや受講申請の仕方、どのような授業があるかなど説明を受けてから受講申請をしました。レベル分けテストは筆記試験と簡単な会話のテストでした。

授業のほかには日本語学部の授業のお手伝いとして会話の練習を一緒にしたり、サークル活動に参加したりしていました。釜山外国語大学には留学生と韓国人学生が知り合える機会ができる授業やプログラムがあるのでそれに参加して友達をつくりました。このプログラムではその国の言葉を勉強している、またはその国に興味がある韓国人学生と、留学生がペアになって一緒に毎月行われるイベントに参加して交流していくものです。パートナーは1人ですが、グループがあって食事会などがあるので自分と同じグループの韓国人学生や留学生と知り合えることもできるプログラムでした。また、学校にはフローバルラウンジというところがあるのでそこを利用していろんな人と出会うこともできます。

また、休みの日には釜山の観光地や釜山の外に出てまた違う地域に遊びに行ったりと今までの短期間の旅行では行けなかったところにも行けてよかったです。私は、今回が初めての釜山だったのでどこに行っても新鮮でした。遠くに行かなくても学校の裏には登山で有名な山や、お寺があるのでそういったところにも行きました。

2. 授業詳細

私は外国人専用授業を中心に受けていたのですが、外国人専用の授業だからといって簡単だということはなく、外国人専用の授業にはその授業なりの難しさがありました。また、授業を通していろんな国の留学生と知り合うこともできました。また、専攻授業はレベル別にクラスが分かれていてオリエンテーションの日に受けたテストの結果に従ってクラスを選択しました。

私が所属していた韓国語文学部の学生が選択できる単位数は前期19単位、後期19単位でした。ほとんどの授業が50分の授業が週3回行われる3単位の授業だったので前期

は6教科18単位の授業を選択し、後期は2単位の授業も選択して7教科19単位の授業を選択しました。

授業で一番大変だったことは報告書の作成です。書くことが苦手だったので苦労しましたが何度も報告書を書くことによって少しは慣れられたと思います。また、友達とメールでやり取りするときとは少し違った表現を使わないといけないので難しかったです。

日本語を学ぶ韓国人学生とペアになって授業を進める Tandem 学習という授業がありますが、この授業では人によるかもしれませんがパートナーと授業外でも会ってご飯を食べに行ったりいろんなところに連れていってもらったりと友人を作るきっかけになる授業でした。また、授業内にも体験学習といってパートナーとどこかに出かけてその様子を体験学習報告会という日に発表するものもあります。この体験学習では自分のパートナーだけでなく他のペアと一緒にいたりするところもあります。また毎週会うので席が近かったり自分の友達のパートナーだったり人脈を広げられる授業でした。

どんな授業でも授業中に積極的に発言する学生が多かったのが日本と少し違うところだなと感じました。

3. 生活面

銀行口座と外国人登録証は学校から国際交流センターの方と一緒に日本人留学生みんなで作りにいったので特に困ったことはなかったです。携帯電話は日本から持って行った携帯電話を Wi-Fi を利用して使っていました。少し不便なときもありましたが、学校の中と寮のロビーや食堂、街中にも無料の Wi-Fi があったので十分にやっているといます。寮の個室には Wi-Fi がなかったのでマートでルーターを買いました。

釜山外国語大学の寮は0時から朝の4時までは通行禁止時間で出入りが出来ません。外泊するときはその日の20時半までに申請をしなければなりません。また、月に10回の点呼と、月に約3回の掃除点検がありました。個室には机、ベッド、クローゼット、シャワールームがあり、各階には浄水器とゴミ箱がありました。地下には食堂、コンビニ、ランドリールーム、ヘルス場もあるので運動もすることが出来ます。

寮生活のいいところは寮の中で友達ができるのでなにも予定のない授業後や休日も退屈することなく生活できることです。1階にはロビーと休憩室があり、友達と話をしたり、出前チキンを食べたりなどと毎日楽しく過ごすことができます。また、試験期間には寮の食堂が自習室になったり、図書館カフェと1階の閲覧室が24時間開放されるのでみんな勉強しながらわからないところを教えあったりと勉強する環境も整っています。

学校から一番近い大型マートまではバスで15分ほどの距離でした。小さいマートなら歩いて行ける距離にあったので不便はありませんでした。学校から駅まで行く道には飲食店が多かったので簡単に食事を済ましたいときにとっても便利でした。学校から一番近い学生街のようなところに行けばよりたくさん飲食店があるほかにも服屋、映画館、ボーリ

ング場、カラオケなどなんでもあるので休日や授業が早く終わった日によく遊びに行きました。

学校から最寄り駅まではシャトルバス（平日のみ）があります。シャトルバスのほかにもマウルバスという小さなバスのバス停もあるので不便はありません。学校の正門まで行くと市内バスのバス停もあります。最寄り駅までは坂道というだけで歩いても行ける距離なので交通の便は整っていると思います。また、学校の最寄り駅から2駅先には市外バス・高速バスのバスターミナルがあるのでどこか日帰り旅行や遠くに行くときも便利でした。

4. 経費

私は留学経験のある友達のアドバイスをもとに日本から使う分のお金を持って行ったので日本からは送金をしてもらいませんでした。夏休みに一度日本に戻ってきたので、前半に44万円、後半に25万円を持っていきました。

寮費は1学期分が70万ウォンと保証金10万ウォン（退寮時に返してくれます。）、夏休み分が42万ウォン、2学期分が70万ウォンでした。私は2学期が終わってから寮にいる期間を1週間延ばしたので追加で4万2千ウォンを払いました。

洗濯機と乾燥機の使用料はそれぞれ1回1000ウォンでした。また、寮の食堂は1食3300ウォンで、学校の学生食堂は3500~5000ウォンでした。教職員食堂も利用できるのですがここは1食5000ウォンでした。寮内での調理ができなかったのが食堂で食べない日以外は外食でしたが、韓国は比較的食事が安いので負担にはなりませんでした。

私は留学中に日記をつけていたのですが、日記と一緒にその日に使ったお金も一緒につけて生活費の管理をしていました。

最初の月は布団などの生活用品を買わなければならなかったのが少しお金を多く使いましたが、私はほとんどをルームメイトと共用にしていたのでそこまで大きな出費ではありませんでした。

5. 留学の成果

私は留学に行ったことで話すことが一番伸びたと感じました。留学に行く前に2年間専攻で韓国語を学んでいたのである程度の読み、書き、聞き取りはできていましたが、やはり話すことは練習する機会がなかったので自信がありませんでした。韓国に行くとき当たり前ですがいつだって韓国語でコミュニケーションを取らなければなりません。最初のうちは間違えているかもしれないという不安ではきはき話すことが出来ませんでした。次第に慣れていき間違っても話してみることが大事だという気持ちで積極的に発言できるようになったと思います。

また、韓国語面だけでなく精神面でも大きく成長できたと思います。私は今まで何か大き

なことにチャレンジするということをしてきませんでした。留学が決まったときは嬉しい気持ちもありましたが不安のほうが大きかったです。実際に韓国に行ってみるともちろん最初は不便なことも多くホームシックになったりもしましたが、時間が経つにつれ毎日が楽しくて帰る頃には本当に帰りたくないという気持ちでいっぱいでした。今まで大きなチャレンジをしたことがなかった私ですが、今回の留学でどんなことでも挑戦してみれば自分にはプラスになるということがわかりました。

また、私は韓国人学生だけでなく他の国の留学生とも仲良くなれたこともこの留学で得た成果だと思います。韓国語がなかったら挨拶することも難しかったかもしれない人たちと一緒に授業を受けたり、ご飯を食べたりしていろんな話をする事で自分の世界観が広がったような気がします。

6. 反省点

一番の反省点は夏休みの過ごし方です。なにもしていないわけではありませんが、せっかくの長い休みの期間だったのもっといろんなことをすればよかったかなと少し後悔しました。しかし夏休み以外の期間はいろんなところに行って、いろんなものを食べて、いろんなことを経験できたと思うので特に大きな後悔はありません。

学校の行事や外国人対象の行事にも積極的に参加することでたくさんの思い出ができたと思います。

7. これから留学する人へのアドバイス

留学に出発する前はだれでも多少の不安はあると思います。でも、いざ留学生活が始まってみると日本にいると経験のできないようなことの連続で毎日が新鮮で刺激的です。ちょっと面倒くさいなと思うことがあっても何事にも積極的に挑戦して充実した留学生活を送ってください。約10か月の留学生活は本当にあつという間なので一日一日を大切にしてください。